

【水の里の旅コンテスト 2022 応募企画】

【学生部門】

山形県立村山産業高等学校 ビジネス部

『山形の川と里で水の恵み出会う旅

ふるさと山形を雄大に流れる最上川・寒河江川の恵みについて知る・観る・学び体験する』

(観光地域：山形県 村山地域 (最上川・寒河江川流域を中心に))

【日程】	1泊2日		
【実施時期】	春・夏(実施時期：5月～8月)		
【催行人員】	9名(最小催行人員：6名)	【お勧めする旅行者層】	小学生高学年から高校生の修学旅行向け (インバウンドを中心に日本人も可)
【旅行代金】	28,000円 (大人1名)	【代金内訳】	貸切マイクロバス 10,000円 2日間 村山市基点温泉宿泊料 10,000円 じゅんさい摘み取り・バラ摘み取り 2,000円 昼食2回 2,500円 やまがたのおいしい水 500円 バラそうめん製造体験(お土産含む) 1,500円 酒蔵・浄水場及び寒河江ダム・日本一大噴水見学 0円 雑費および保険料 1,500円(9名で積算 1人当たり)
【企画趣旨(伝えたいポイント及び旅行者が満足するポイント)】			
<p>令和2年から始まった新型コロナウイルス流行に伴うインバウンド観光客の受け入れ停止も、令和4年9月20日現在段階的に規制が緩和されてきました。更に、外国為替相場が約\$1=¥145と、円安傾向が進行しており、海外からのお客様を受け入れる体制が整いつつあります。しかし以前のように日本の三大観光都市(京都・東京・北海道)を観て、お土産を購入するだけの観光では多くのインバウンド観光客の方を満足させるのは限界があると考えられます。私たちビジネス部では世界に誇る日本、山形の水資源をインバウンド観光客の方を中心に「ビジネス」「教育旅行」「新しい観光資源」として活用するツアーを企画いたしました。1日目は「水を活用した日本・山形の産業を体験」とコンセプトに企画を実施。特に、酒造メーカーでは本校で栽培した酒米での酒造りの説明や見学、試飲、また綺麗な水でしか栽培できない「天然じゅんさい」の摘み取りを各自箱舟に乗って体験していただきます。きっと自分でじゅんさいを摘むことで水を大切に考える日本の文化や、下水処理が行われることで淡水湖沼の水質保全が可能であることを体験、理解できる内容となっています。2日目は「水を観光資源として活用する山形の取り組みを体験」をコンセプトに企画、東北有数のロックフィルダムである寒河江ダムにおいては、多目的ダムの役割の説明や土木技術の結晶であるダムの建設についての説明を受けると共に、ダム自体が地域の観光名所、観光資源として多くの方が訪れることを学んでいただくと共に、水資源の活用について食と水道の二つの面を味覚で体験していただき、インバウンド観光客の方にはその技術や水を大切にす日本人の心を理解していただきたいと考えています。現在、世界は水資源の時代ともいわれています。また、世界中で水道水が飲料に適している国はわずか5か国と言われています。ダムの水を浄水場でろ過し地域に安定供給する「西川浄水場」の仕組みを見学していただき、あわせて、水道水がボトルウォーターとして販売できるほど高品質な水道水をお土産として持ち帰って頂き、日本の浄水・配水技術を知って頂くことはインフラ技術を知ってもらう一助になると考えています。このツアーを通じて山形県の観光を水資源というテーマの下、五感で体験してもらいたいという願いを込めて組み立てています。</p> <p>教育観光 + ビジネス観光 + 新しい観光スタイルの発見 = このツアーの大きな特徴の一つです。</p> <p>日本の上水・下水処理技術 + 水資源の利活用及び販売・商品への活用 = 日本発の新しいビジネスモデルの輸出</p>			
【インバウンド対応のための工夫】(※任意)			
<ul style="list-style-type: none"> ・事前に訪問予定者の出身国の情報を本校所在地に定住されている外国籍の方から事前面接や情報収集を実施(本校の保護者を中心に、ALTや地元でインバウンド観光を行っている観光施設より事前講習)(独特の食文化や風習などを確認) ・ビジネス部生徒が中心となってガイド役を実施(英語による説明、また高度な説明や多言語の場合は、翻訳ツールを積極的に活用) 			
【催行実績】	無 → 今後の催行予定：無		
【特記事項】	<p>【エントリーシート 別紙】ポイント1からポイント9の写真著作権について</p> <p>ポイント1, 2, 3, 5, 6, 7, 8, 9については本校ビジネス部で撮影し肖像権許諾済み。</p> <p>ポイント4については露天風呂の為、所有者であるクアハウス基点よりデータを頂戴、使用許諾を得ています。</p>		

【 行 程 表 】

1日目	<p>凡例 ・→ (マイクロバス) ・⇒ (徒歩) おいしい山形空港 (9:30) → 東根市「株式会社六歌仙酒造見学・試飲」(10:15~11:15) ⇒ 村山市「山形が消費量日本一のラーメン食べ歩き昼食」(11:35~12:55) → 「大谷地沼 (通称「じゅんさい沼」) にてじゅんさい摘み取り体験 (13:15~14:45) ⇒ 「農穰おく山にて食用バラについて見学と摘み取り」(15:05~16:30) → 「基点温泉 宿泊 翌日の行程説明及び最上川3難所を眺望と露天風呂で体験」(16:50~)</p>
2日目	<p>村山市「基点温泉」(8:30) → 西川町「寒河江ダムにてダム学習と112mの大噴水の体験見学」⇒ 「寒河江ダムスポーツ広場にてレクレーション」(9:40~11:30) → 西川町「玉谷製麺所 昨日摘み取ったバラを用いてバラ素麺の製造工程の見学とパッケージデザイン体験」(11:40~12:40)「出羽屋にて月山山菜そば昼食」(12:50~14:20) → 「西川浄水場見学 山形日和・おいしい山形の水を見学記念にお土産にどうぞ」(14:40~16:00) → (さくらんぼ東根駅経由) → おいしい山形空港 (17:10) 解散 新幹線 (東京行き 17:43) 飛行機 (伊丹行き 17:50 羽田行き 19:10)</p>

【主な観光ポイント (観光地・観光箇所の歴史、由来、土産物など)】

ポイント1		<p>【コメント】「六歌仙酒造にて本校ブランドの日本酒を試飲」 初日、旅の無事を祈って酒蔵の見学と試飲いかがでしょうか。六歌仙酒造では山形の米と水にこだわった日本酒を醸造しており、本校農業科が栽培したオリジナルの酒米を用い、ラベルデザインを商業科が取り組んだオリジナル純米吟醸酒「花ひかり」の醸造についてご説明を行います。未成年の方やアルコールを好まれない方には花ひかり酒粕を用いた「酒粕醤油せんべい」や「地元産果物ジュース」をお楽しみいただきます。</p>
ポイント2		<p>【コメント】「むらやまぐるめぐり掲載店舗、満月」 初日の昼食は市内散策を兼ねて地元産の蕎麦または小麦等の材料を用いたラーメンをお召し上がりいただきます。この際店舗検索案内として私達ビジネス部企画運営しているInstagram「むらやまぐるめぐり」を案内役に利用させていただきます。このインスタには店の特徴やお勧めメニュー、産地や味のこだわり、さらにインスタを見たお客様向けサービスを記入しています。山形自慢の麺、ぜひともお楽しみください。</p>
ポイント3		<p>【コメント】「村山大谷地沼・・じゅんさい沼」 午後は山形の大地と水の恵みを体験を通じて学んでいただきます。村山市では天然じゅんさい自生沼の大谷地沼があります。じゅんさいは水の澄んだ沼でしか繁殖しない水性山菜で自ら小舟に乗り収穫の体験を行います。収穫したじゅんさいは宿泊先で調理をしていただき夕飯でお召し上がりいただきます。また農穰おく山では翌日の製麺工場見学の材料である食用バラ摘取りの体験を実施。食用バラの香りをお楽しみください。</p>
ポイント4		<p>【コメント】「じゅんさい料理と最上川を眺めながらの温泉」 初日の宿は村山市基点温泉です。基点温泉の由来は最上川三難所といわれ、碁石を並べたように岩が突起する「基点」、川底に細い岩礁が三層をなす「三ヶ瀬」、岩礁が川底全体をおおい急流になっている「隼」の3つの地点の総称です。このお宿では三難所を模した露天風呂や村山市大谷地沼の名産である「じゅんさい」料理をお召し上がりいただきます。じゅんさいは、綺麗な淡水胡沼で栽培可能な貴重な恵み、どうぞ召し上がれ。</p>

<p>ポイント5</p>		<p>【コメント】「寒河江ダムと月山湖大噴水」</p> <p>1990年山形最大のダム寒河江ダムが完成しました。寒河江ダムは多目的ダムと呼ばれており、山形県村山地域6市6町の水源となっています。また軟弱な地盤であり、豪雪地帯で冬季間の工事ができない中で大型工事車両の導入や建設資材をダム湖周辺より調達するなど様々な土木技術の粋を集め建設されています。さらに、ダムの様々な目的に加え、地域の観光資源として、ダム湖「月山湖」の水をダム高と同じ112mまで噴き上げる大噴水はまさに見ものです。世界に誇る日本の土木技術としての、そして新たな観光資源としてのダム、ダム管理所の方々の説明を聞きながら、体全体五感をすべて使いながら体感してください。</p>
<p>ポイント6</p>		<p>【コメント】「寒河江ダムと寒河江ダムスポーツ広場」</p> <p>寒河江ダムは多目的ダムとして、利水や発電、洪水調整に加え、観光資源としての役割も持っており、月山湖での大噴水やカーニバル広場など様々な活用に活用されています。さらに、ダム本体下流部には寒河江ダムスポーツ広場が整備され、バーベキューなどができる広場に加え、テニスコートやパターゴルフ、クローケーゴルフ広場など様々な野外レクリエーションを楽しむことができます。さらにこの広場の最大の特徴は、利用料（場所・道具）が基本無料、インフラ設備としてのダムの他に、観光資源としてのダム、レクリエーション施設としてのダムと、ダムを地域の複合施設として活用して頂くと共に、ダムを目の前に眺めながら「学ぶ・遊ぶ」を体験していただきたいです。</p>
<p>ポイント7</p>		<p>【コメント】「西川町 玉谷製麺所」</p> <p>玉谷製麺所では山形県で栽培された蕎麦粉を中心に月山の名水を利用し製麺に取り組んでいます。また前日摘み取った食用バラを用いた「本校オリジナル バラ素麺」の製造メーカーでもあります。地元の農産物と月山から湧き出る名水を用いた乾麺の製造工場を見学していただき、名水の産業利用について学んでいただけます。自分が摘んだバラの花びらを原料にした素麺の製造過程を見学していただき、乾燥後ご自宅へ郵送します。後日、旅の思い出を思い出しながら、月山の名水仕込みのバラ素麺、ぜひとも味わってください。</p>
<p>ポイント8</p>		<p>【コメント】「西川町 間沢 出羽屋」</p> <p>2日目の昼食は「月山山菜そば」をお楽しみください。このそば料理は西川町盛りの山菜やきのこがたっぷりと入った鉄鍋の中に、茹で上がったそばを入れながら食べるそば料理です。今から約40年ほど前に地域の資源である山菜とおいしい月山の湧き水を使い打ちたてのそばを融合させた山菜そば料理、町内13店舗が同じメニューを提供されていますが、古民家風の建物と山菜そば発祥のお店でぜひ地域の水と山の恵みをお楽しみください。</p>
<p>ポイント9</p>		<p>【コメント】「西川浄水場」</p> <p>世界中の公共上水道で飲用に適した水を提供している国はわずか5か国。中でも、味や安全性においては日本の上水道を上回る国は皆無といわれています。このツアーの締めくくりには寒河江ダムを水源に、山形県内6市6町に上水道を提供している西川浄水場の見学です。また、この浄水場の水は「山形のおいしい水」として販売を行っているほどです。世界に誇る日本の水道水が家庭に届くまでを学んでいただきたいです。</p>